

国語教育のイメージ (2月19日版)

平成28年2月19日
教育課程部会
国語ワーキンググループ
資料4

高等学校基礎学力テスト
(仮称)



【高等学校】

- ①言葉がもつ力を信頼し、伝え合う喜びを味わうとともに、言語文化の担い手としての意識をもち、生涯にわたり国語を尊重してその向上を図っている。
- ②創造的・論理的思考や感性・情緒を働かせ、他者との関係性の中で、言葉で効果的に表現したり的確に理解したりするとともに、それを通じて、社会的な視点から、自分の思いや考えを統合的・創造的に形成し深めている。
- ③生涯にわたる社会生活や専門的な学習に必要な言葉の特徴やきまり、言葉の使い方などについて、総合的に理解し、それらを効果的に使い分けることができる。

【中学校】

- ①言葉がもつ力を信頼し、伝え合う喜びを味わうとともに、言語文化に対する関心をもち、国語を尊重している。
- ②創造的・論理的思考や感性・情緒を働かせ、他者との関係性の中で、言葉で適切に表現したり正確に理解したりするとともに、それを通じて、自分の思いや考えを形成し深めている。
- ③社会生活に必要な言葉の特徴やきまり、漢字の読み書き、言葉の使い方などについて理解し、それらを適切に使い分けることができる。

【小学校】

- ①言葉がもつ力を信頼し、伝え合う喜びを味わうとともに、言葉に対する関心をもち、国語を尊重している。
- ②創造的・論理的思考や感性・情緒を働かせ、他者との関係性の中で、言葉で適切に表現したり正確に理解したりするとともに、それを通じて、自分の思いや考えを形成している。
- ③日常生活に必要な言葉の特徴やきまり、文字の読み書き、言葉の使い方などについて理解し、それらを使い分けることができる。

【幼児教育】

(教育課程部会幼児教育部会において、本ワーキンググループでの議論を踏まえ、幼児期に育みたい資質・能力、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化について審議)

- ・友達同士で目的に必要な情報を伝え合ったり、活用したりする。
- ・相手の話の内容を注意して聞いて分かったり、自分の思いや考えなどを相手に分かるように話したりするなどして、言葉を通して教職員や友達と心を通わせる。
- ・イメージや考えを言葉で表現しながら、遊びを通して文字の意味や役割を認識したり、記号としての文字を獲得する必要性を理解したりし、必要に応じて具体的な物と対応させて、文字を読んだり、書いたりする。
- ・絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わうことを通して、その言葉のもつ意味の面白さを感じたり、その想像の世界を友達と共有し、言葉による表現を楽しんだりする。

全国学力・学習状況調査

